

The 2 Chome Times 平成26年1月号

NO1のプレミアムストリートをめざして



NO188.

2014. 1・25.

発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイム1月号

編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明

★新春のお慶びを申し上げます

あの阪神淡路大震災から19回目の新年を迎えました。多くの方々に支えられて街は以前と変わらぬ賑わいを取り戻しています。私達はこの間、人の温かさ、絆の大切さ、そして何よりも社会と常にリンクして街は歩み続けるという使命を学びました。御来街の方々にお楽しみいただくストリートミュージアム構想、障害をお持ちの方々と一緒に生み出した真心を包む風呂敷の制作、そして養護施設の子供さん達と夢を共有する「夢・未来号プロジェクト」等々、これからも私達の街は「売らんかな」の掛け声が響く街ではなく、「なんとなく気持ちが良いね、心嬉しくなるね」と思っていたら、キラリと光るセンスを含んだ都会のラグーン、オアシスを目指して活動を続けたいと思います。今年もよろしくお祝い申し上げます。

★1・17 阪神・淡路大震災追悼式と「献血ルームのある街」献血運動

「神戸三宮 “祈り” そして明日へ！」へと名付けられた追悼式が今年も17日（金）に生田筋のアート



スクエアで行われました。11時から1分間の黙祷が捧げられ、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りしました。その後、センター街1.2.3丁目、それにザ・ファーストの代表者の方々による献花が行われ、一般の人々への献花へと移って行きました。震災から19年も経ちますと、震災を知らない若い世代の方々も増えてきます。この記憶を風化させないためにも毎年、街ぐるみで献血運動も推進しており、災害などの備えとしても必要



な献血量を確保して行く事の重要性を啓蒙、実践しています。あの時と同じ様な寒さの中を多くの街衆が参集して下さり、通り行く人々に献血への御協力をお声掛けして頂きました。献血センターが街の中に設置されているのを生かすためにも皆様の御協力をこれからもよろしくお願いいたします。なお当日の献血者数は以下の通りです。

日付	受付	採血	400ml
平成26年1月17日	47人	38人	38人

★謹賀新年 新年祝賀交換会が開かれました

1月7日にセンター街2丁目の新年会がトアロードにある広東料理「悠苑」で行われました。冒頭、久利



理事長の御挨拶に続き、御来賓の四国銀行執行役員で神戸支店長の大田様から御祝辞を頂き、それに続き東村・澤田両顧問からもお言葉をいただきました。神戸市須磨区北須磨支所保健福祉課の榎原課長から「夢・未来号」への感謝が述べ



ムズの先介した障
デュースした風呂敷が皆さんに改め
理事長の音頭によりシャンパンで乾
華風お刺身から始まり、それに続く料
られ、タイ
月号でご紹
害者福祉事業所「萌友—for you」がプロ
てお披露目されました。その後、岸野副
杯し、宴が始まりました。料理は鯛の中
理も大変美味で、皆様との楽しい会話も



大いに盛り上がりました。歓談の後、上田会長の閉会の御挨拶でお開きとなりましたが、日頃話す機会が少ない組合員の方々とも交流が深まり、これからの1年間の活動にも力を与えてくれるものと確信しました。皆様今年もよろしく願いいたします。

美味しいお料理を用意して下さったお店： 広東料理「悠苑」 Tel 078-331-7777

★2014 春節祭 パレードがやって来る！

今年も元町の中華街が中心になって春節祭が催されます。1月26日(日)、31(金)、2月1日(土)、2日(日)の4日間ですが、31日は中国史人遊行の行列がセンター街を巡行します。これは京劇の衣装とメイクで三国志の英雄や楊貴妃などに扮してパレードするものです。センター街は午後3時ぐらいの予定です。男性は玄宗皇帝、項羽など9名で女性は楊貴妃、西太后など10名の華やかなパレードになる予定です。きっと見応えがあるでしょうから、是非お見逃しのないようにして下さいね！



★初めてのカイユボット展に行って来ました

ギュンター・カイユボット(1848~1894)はモネやルノワールと共に印象派を代表する画家です。

彼の初めての展覧会が東京のブリジストン美術館で昨年行われ(今年の12月29日まで)、我が特派員?が年末に行ってまいりました。東京駅八重洲口から徒歩で行けるので大変便利な美術館でした。当時、近代都市のパリの新しい風俗や都市風景、イエールやジュヴェリといったパリ近郊の自然を中心に約60点もの作品が初めて日本で展示され、なかなかの迫力でした。特に色遣いが細やかで見ているうちに心が温かくなったそうです。さすがに東京は色々な美術館があり、色々な展覧会が行われていますね。



機会があれば私も行ってみたいものだと感じております。

展覧会図録のお問い合わせ：ブリジストン美術館 Tel 03-3563-0241 一部 2200円(送料 500円)

合計 2700円を現金書留にて送付のこと。

★タイトル総なめ、加藤委(かとう つぶさ)さん!

街のストリートミュージアムの作品は、今年の春に収蔵します市野雅彦さんの作品を含め9体になり、い



よいよ全貌を現してきました。加藤さんの作品は2015年に収蔵される予定になっており、今その構想・制作が進んでいます。本年度の市野さんも2006年に受賞されていますが、加藤さんも2012年度日本陶芸協会賞を受賞され、加えて「サンカクノココロ」という作品で、第7回の円空大賞も受賞という快挙も成されました。どちらも陶芸・造形の分野では最も注目されるタイトルです。本年1月24日(金)から岐阜県美術館で大きな受賞記念作品展が催されま



す。激しく清楚な作品がストリートミュージアムに到着する日が待たれます。

ちなみにこの岐阜県美術館は「ルドン」の作品のコレクションでも有名です。

岐阜県美術館 第7回円空大賞展 お問い合わせ：Tel 058-271-1313

会期：2014年1月24日(金)~3月9日(日) 休館日1月27日、2月3・10・17・24日

開館時間：午前10:00~午後18:00まで(入場は17:30まで)

★編集後記

新年明けましておめでとうございます。今年も新たな年の幕開けとなりました。皆様も年初来色々なことを感じ、また今年の構想を練っておられるのではないのでしょうか。大阪の開発もグランフロントで一応の区切りになると聞いています。これからは神戸が駅前の再開発も含め、反攻勢を掛けて行くときです。

行政に全てを任せるのではなく、街衆ができる事、我々が目指している街創りを力強く進めて行きたいと思っています。今年も御高読の程、宜しく願い申し上げます。